



The service club to the YMCA  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF  
 TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ  
 〒662-0977 西宮市神楽町5-23  
 西宮YMCA内  
 ☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

**宝塚ワイズメンズクラブ 2013年5月会報 第296号**

主 題 ・ 標 語

- 国際会長(I P) Philip Mathai (インド)  
 主題: "Be the light of the world" 「世を照らす光となろう」  
 標語: "Share your blessings in love" 「恵みを愛もて分かち合おう」
- アジア地域会長(AP) Oliver wu (台湾)  
 主題: "Years bring wisdom" 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」  
 標語: "Action vitalize life with strength" 「行動が活力を呼び覚ます」
- 西日本区理事(RD) 成瀬 晃三 (名古屋)  
 主題: 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」  
 "Let Y'smes Light Shine before Others  
 In the club, in the community, in the world"  
 標語: 「ワイズメンの満足度向上を真摯に取り組もう」  
 "Devote Yourself to Y'sdom and Get More Satisfaction!"
- 六甲部長 上野 恭男(芦屋)  
 主題: 「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう」
- 宝塚クラブ会長 長尾 亘  
 主題: 「原点に帰って、楽しい例会」  
 "Back to the Origin!! Joyful Meeting."

今月のテーマ:LT(指導者訓練)  
 覆われているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずに済むものはない。

ルカ福音書12:1

25周年記念例会

日 時: 2013年5月25日(土)11:00  
 場 所: 宝塚ホテル  
 会 費: 9,000円  
 受 付: 10:30

記念例会開会: 11:00

第一部 記念式典

- 開会点鐘
- ワイズソング
- 聖 書
- 祈 禱
- メッセージ
- ゲスト紹介
- 閉会点鐘

第二部 記念講演会

細川佳代子氏  
 「インクルージョン社会をめざして」

第三部 祝会

記念例会閉会: 15:30

2012/13 役員	会 長 長尾 亘 直前会長 山崎泰男 副会長 多胡葉子 書 記 若林成幸 会 計 吉田 明 会計監査 今田稔 メネット連絡 福田素子 連絡主事 谷川 尚 六甲部地域奉仕環境事業主査 山崎泰男 西日本区交流事業主任 石田由美子
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 多胡 葉子 地域奉仕・環境 山崎泰男、E M C 福田宏子 交 流 石田由美子 ファンド 堀江裕一 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 三品ミチ子 ジャがいも 福 田 肇 バザー 山崎泰男 市民クリスマス 若林 成幸
お誕生日 おめでとう!	長尾 亘(5月7日) 桑田勝也(5月30日) 鯖尻佳子(5月23日) 井上 聖(5月20日)
4 月 実 績	在籍会員数 25名 例会出席者数 30名 うち会員数 21名 出席率 84.0% メイクアップ(内数) 3名 メネット 2名 コメット・マゴメット1名、ゲスト・ビジター7名 B Fポイント 4月 6,030円 累 計 48,291円 にこにこBOX 4月 1,000円 累 計 28,000円 物品販売累計 12,300円

## 2013年4月第1例会

4月の第一例会は、例年より早く桜吹雪が舞う中、4月10日に行われました。

4月は、長尾会長が、25周年記念行事のアピールもかねて大阪に行かれていますこともあり、多胡副会長の開会点鐘で幕をあけました。今月のゲストスピーカーはおなじみの大阪土佐堀クラブの岡野泰和さん。なんと、メネット、コメントとお母様も列席されるという大所帯でお越しいただきました。



改めてですが、何度も例会に参加していただいている岡野さん、この6月よりアジア会長に奉職されることもあり、スピーチタイトルは「次期アジア会長の抱負」。スピーチの冒頭より「この人は誰でしょうクイズ」で、いかにYMCA、そこにつらなるワイズメンが、世界で期待されている青少年団体であるかという話から始まりました。

聖書のコリントの言葉に書かれている身体の働きに、ワイズの働きを重ね、ひとつの大きな目標にワイズそれぞれの働きを行っていくことが原点であるというところから、アジア会長として掲げた言葉が「未来をはじめよう、今すぐに」。常に前進あるのみで、ワイズ100周年2022年を迎えようと気構えを感じ入るお話をしていただきました。

アジア会長としての強調点として挙げられたのは「YMCAとの協同」「地球市民の育成」「ロールバックマラリア」「自然災害緊急支援ファン

ド」「若者の支援」そしてワイズの「エクステンション」。どれをとってもわれわれワイズにとって大きな課題でもあり大切にしていってほしいことと感じると共に、それぞれでは小さな働きしかできないが、それを呼びかけ連帯することでどれもがなすことができる現代社会の課題であると感じました。

最後にまずは、今年のアジア大会への参加を呼びかけられました。とにかく岡野さんのパワー、そしてわれわれが身近な仲間と連帯し、このアジア会長を守り立てていこうと感じさせられる時間でした。

誕生日のお祝いのあとは会長報告。25周年へのアピールの大切さが確認されました。また25周年の次の週はバザー。抽選会の商品提供のお願いと抽選券販売への確認が山崎バザー委員長より行われました。あと1ヶ月、連携がなにより大切な時期となることの確認がなされ、多胡副会長による閉会点鐘で4月の例会を終えました。

## 4月第2例会報告

4月17日(水)18時30分から第2例会が、ハッピーハウスの鍵がなく入室できなかったため、急遽、アピアIの5階に変更して行われた。多胡、石田、青柳、堀江、吉田、若林各メン、谷川主事及び今田、福田メネットが出席。(長尾会長は大阪セントラルクラブ例会に参加。)

### 1. 5月の例会運営について

5月25日にクラブ創立25周年記念例会があるため例会運営を次の通り変更する。

- 5/8(水)第2例会そのIとし、記念例会準備・バザー準備を行う。会場はハッピーハウスに変更。
- 5/15(水)第2例会そのIIとして、記念例会最終確認・バザー準備・その他の案件協議を行う。会場はハッピーハウス。

- 5/25(土)クラブ創立25周年記念例会(5月第1例会を兼ねる)会場は宝塚ホテル。
2. 記念例会に関する情報交換
- ① 他クラブへのPR活動と出席者(見込)が報告された。六甲部各クラブの出席者を加え、総勢150名以上の参加が確実視される。
  - ② 「講演会のみ出席」希望者(Max10名?)があることから、特別入場券1000円を準備する。
  - ③ 講演時にSpecial Olympics 募金を行うかどうかについて協議した。講演者の意向などを踏まえ、長尾会長に調整を依頼する。
  - ④ デンマークIBCから記念例会参加のため3名が5/22に来日する。受入窓口として福田宏子メンをえて、滞在スケジュールに合わせた対応を行うこととした。
3. ブリテン5月号の編集について、執筆者の分担、寄稿期限、製本・発送の日程を確認した。
4. その他
- 西宮Yユースリーダーとのバザー打合せは5/8又は5/15の例会時に行う。
  - タイワーク参加報告は6月例会時に行う。

(若林)

プティ・タ・プティの7人による素晴らしいミニコンサート。彼女達の華麗な歌声に会場は暖かい雰囲気につつまれてのスターとでした。

そして、第15代関西学院ルース・M・グルーベール院長による「杯があふれる人生」と題した上手な日本語でのスピーチ。豊かな気持ちで与えられた時間を過ごすことの大切さ。それを実行し活躍している人々の集まりの一つが、ワイズのメンバーとの嬉しいお褒めの言葉を交えながらのプラス思考で貫く生き方の大切さを話された。

そして、島田会長がプログラムの中で、パワーポイントを使い芦屋ワイズの活動を5分程度でまとめてご報告された内容は多くの方々に理解を得やすいとてもいい内容に関心した。

そのあと、ワインを飲みながらの交流のひと時も用意されていて、ワイズ関係者は勿論のこと、思いがけない懐かしい方々ともお目にかかり楽しい交流のひと時を共有させていただいた。

地域の中での活動を着実にとの思いの芦屋ワイズの意気込みを感じることでできた15周年の行事でした。そして次は来る5月25日に開催しようとしている我がクラブの25周年の記念行事へと思いを巡らせながら、堀江メン、武田メンと共に会場をあとにしました。

(多胡 葉子)

芦屋クラブ15周年記念講演会に参加して

交流事業便り

4月21日(日)午後2時から芦屋ラポルテ・ホールで芦屋クラブ15周年記念講演会が開催された。参加者は総勢220~30人を越えてホールは満席。宝塚ワイズからも10人が参加。

メインプログラムはまず神戸女学院音学部声楽専攻卒業生でメンバーを構成されている

★第3回役員会・第1回準備役員会開催

2013年4月13日(土)~14日(日)、クライトンホテル新大阪(阪急京都線・南方)に於いて2つの役員会が同時開催されました。私が出席した役員会はゴールに向かっての終盤態勢になり、各部、各事業、会計の収支など、かなり具体的な報告になりました。

交流事業に関しては、STEP 派遣、DBC 締結が実現し、活発な IBC/DBC 交流の報告が多く、クラブから報告が来ています。これから、大会当日の事業報告としてパワーポイントにまとめる大仕事が待っています。あれも、これも、ご紹介したいクラブが一杯ありますが、何しろ、5分しかありません！締切の5月17日まで悩ましい日々が続きます。

会議の席で幾つかの議案、協議が出され、熱い議論が飛び交いました。

1. STEP 報告を製本化し、ワイズメンズへの報告、ユースへのアピール促進のための経費承認
2. 国際協会 YES プログラムを西日本区 EMC 事業への組み入れ
3. 2015年8月開催のアジア大会を西日本区で開催

などがあります。アジア大会開催は、大阪土佐堀クラブの岡野泰和国際議員がアジア会長としてホストする大会になります。西日本区のどの部、クラブがホストするか、高瀬稔彦次期理事と岡野次期 AP に一任されました。今年8月のマニラ大会で開催地、テーマ、アクティビティ等のプレゼンテーションが華々しくあります。楽しみです！宝塚クラブの準メンバー(?) 岡野さんを応援しましょう！



私達成瀬期にとっては、役員会は西日本区大会当日、名古屋で開かれる第4回役員会を残すのみです。責任の大きさと不安と共に10ヵ月進んで来ましたが今となっては楽しさがそれらを上回ります。

ただ1つ、大きな悔しさと悲しみがありました。でも神様は私達に「心を1つにしてゴールへ」の思いを一層強く与えて下さいました。「やったらええやん！」と言う成瀬晃三理事の笑顔が後押ししています。

(交流事業主任・石田由美子)

### 「心のケアを考える」講習会

2013年4月20日(土)13:00より神戸 YMCA 本館チャペルにて西日本区国内事業・六甲部主催の講演会が開催されました。

1部は啓明学院高校と神戸 YMCA リーダー会のみなさんの東日本震災復興支援ボランティア参加報告がありました。それぞれの貴重な体験報告を聞き、メネット事業の一環である「若者を復興支援ボランティアへおくるサポート」の重要性を再認識しました。

2部は前仙台 YMCA 主事の光永尚生氏による「2年たって今わかってきた現状」のお話。ともすれば硬くなりがちな内容を、平易な言葉でユーモアを交えつつ今後のボランティア継続の重要性を説かれました。

3部は金城学院大学多元心理科教授、宗方比佐子氏による「心のケアを考える」をテーマの講演会。被害者の心の状態、支援者の心構えや注意点、支援スキル、リラクゼーションの方法などの話から「心の傷を癒す」という心のケアについての学びであった。

4時間の充実した内容にもかかわらず参加者が少なかったことを残念に思います。

(福田素子)

## 「第26回宝塚YMCAチャリティーバザー」

第26回目を迎える宝塚YMCAチャリティーバザーは6月1日(土)11:00から14:00に開催されます。場所は例年通り「カルチェヌーボ宝塚逆瀬川」(旧アピア3)です。

蚤の市コーナー、クレープ・焼きそば等食事コーナー、アトラクション&抽選券コーナー等例年通りのイベント開催いたしますのでメンバー・関係者のご協力宜しくお願い致します。

蚤の市商品・抽選券賞品の搬入及び・値つけ・整理は5月30日・31日(10時~17時)の2日間で行います。場所は地下1階の地域交流促進センターの看板があるところです。バザー当日6月1日は9時集合です。

役割分担等については5月8日事務例会のとき確認・分担表を配りますが、全員のご協力よろしくお祈り致します。

なお、抽選券の販売及び商品・賞品集めも忘れずに頑張ってください。

バザー委員長 山崎泰男

## 【今月のみ言葉】

辻 建 牧師

ものを隠しておいて当てっこをする「捜し物ゲーム」はこどもの頃のわたしたちをわくわくさせるあそびでした。こっそりと自分のひみつの品を机の引き出しに隠しておいて時折のぞくのも、幼い頃のたまらない冒険でした。しかしすぐにばれてママやお姉ちゃんに取りあげられてしまいました。「隠れているもので現されないものはない」世の悪事もやがて真相を知られるものです。ごく最近のボストンマラソンでの爆破事件とその犯人逮捕のすばやい結末などそうです。イエスのこの言葉はどんな背景で語られたものなのでしょう。いいこと、役立つことをわたしたちはこっそりと行わなければなりません。「右の手のすることを左の手に知らせるな」のみ言葉のとおり。しかし

やはり人の評価がほしい、という誘惑が襲います。〇〇賞、△△賞、いくつあっても飽きもしない食欲さ。それがグループ存続の刺激剤にもなっています。神様の目に知られているのですから、それでいいのですよ。人が認めようと、認めまいと。このレベルを保つことが出来れば、それはすばらしい人の営みに達していると思われま。

YMCA だより



桜も新芽が芽吹き、すっかり夏への歩みとなっています。YMCAでは5月には夏のキャンプなどのご案内をしていく準備を整えつつあります。各クラブの周年行事の中でもそうした動きを少しでもアピールさせていただければと思っています。5月YMCAニュースは行事を中心にのご案内いたします。

### 1) 創立記念日礼拝

神戸YMCA創立127周年のときを、祈りとメッセージで守ります。創立当時の指導者たちの志を改めて思い起こすと共に未来に向かっての私たちの志を確認する機会として行います。

日程：5月8日(水)18:30~20:30

場所：神戸YMCA三宮会館1階チャペル

メッセージ：「神の呼びかけに応えるYMCA」元東京YMCA主事、現関西学院大学神学部教授・宗教主事 山本俊正氏  
礼拝後お茶の会を催します。

2) 神戸YMCA(キリスト教青年会)定期総会  
公益財団法人、学校法人、社会福祉法人、様々な法人格で様々な事業・活動を行っているYMCAが、会員の方々に旧年度の報告や新年度の事業方針の説明と質問を受ける、YMCAの方向を定める大事な日です。総会構成員を担っていただいている方々

へのお話と皆様からのアピールや懇親の機会も予定しています。

日程：5月31日(金)18:30から20:30

場所：神戸YMCA三宮会館

- 3) 神戸YMCA ボランティアリーダー委嘱式  
YMCAの活動を担っていただいているボランティアリーダーの委嘱を行います。委嘱だけでなくリーダーの皆さんには朝からお集まりいただき礼拝や研修の時間も持っていただいています。この委嘱式の運営には六甲8ワイズのご支援をいただいています。

日程：5月19日(日)15:00ごろ(詳細がわかればまたご案内差し上げます)

場所：神戸YMCA三宮会館

谷川 尚(連絡主事)

“お礼と更なるお願い！！”

1年をかけて準備してきました「宝塚クラブ25周年記念例会」(2013年5月25日)がカウントダウンと成りました。お陰様で1ヶ月を前にしまして約100名の方から出席を聞いています。しかし、まだまだ親しくお付き合いさせていただいていますワイズからお返事を頂いていません。

是非、ご確認の上、こころあたりのワイズはつぎの所にご連絡下さい。

○25周年準備委員長 多胡 葉子  
(E-mail アドレス)

[y.k.t.a.8241@gmail.com](mailto:y.k.t.a.8241@gmail.com)

○会長 長尾 亘  
(E-mail アドレス)

[waterloo2257@gmail.com](mailto:waterloo2257@gmail.com)